

(法第28条第1項関係様式例)

令和元年度事業報告書

平成31年4月1日から令和1年3月31日まで

NPO法人熊本県海難救助隊

1 事業の成果

①八代海・有明海において海上安全パトロールを通年で実施し、海難事故の防止の啓発活動を行った。又、6月中旬に救命胴衣着用義務範囲拡大に係る安全啓発パトロールを関係機関と合同で実施し、プレジャーボート及びミニボートの乗船者に安全指導を行った。さらに、年末にも関係機関と合同で八代港と水俣港近海で防犯パトロールを実施し海上警戒を行なった。

②八代港に入出港する大型クルーズ客船に対しては、前路警戒と監視並びに海上安全パトロール等を行い航路内航行の安全に寄与した。

③沿岸清掃事業では7月初旬にビーチクリーン作戦として水俣市湯の児海水浴場の清掃活動と7月海の日八代港クリーン作戦を行い、海の環境保全に汗を流した。特に八代港クリーン作戦には八代市内の高校生ボランティアが多く総勢98名での活動となった。

④シーマンリーダー育成事業では、八代地区で無人島体験クルーズ、水俣地区で海の体験教室として海上航海訓練を実施する等、将来のシーマンの育成を行なった。

⑤港湾ポートセールス支援事業では、みなまた港フェスティバル・水俣競り舟大会、みすみ港祭りの花火大会での海上警戒、SUP西日本大会兼SUP選手権大会での海上警戒を行い大会のスムーズな進行と海難防止に寄与した。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(円)
海上安全パトロール事業	海上安全パトロール	通年	八代海有明海	94名	県内海域利用者全て	474,875
	八代港大型クルーズ客船入出港時の前路警戒及びパトロール	通年	八代港	93名	国外の来熊観光客、八代市民、港湾利用者	642,353
海上・沿岸清掃事業	ビーチクリーン作戦及び八代港クリーン作戦	7/7及び7/15	水俣市湯の児海水浴場及び八代港	33名	湯の児海水浴場利用者及び八代港利用者	25,735
シーマンリーダー育成事業	八代と水俣に於いて海上航海訓練を実施	夏休み期間に3回	八代海	24名	県内小中学生と保護者等37名	64,908

港湾ポートセー ルス事業	・港フェスティバル 港祭り及び競り舟大 会時の海上警戒 ・SUP西日本大会	・7月 ～8月 ・8/31～ 9/1	・水俣港、 三角港、水 俣川 ・湯の児湾	・21名 ・7名	・水俣市民及び 宇城市民他 ・SUP選手権 参加者	62,403
総合防災訓練に 係わる事業	・八代市ボランティ ア連絡協議会の事業 への参加	通年	・八代市	6名	・八代市ボラ連 関係者	3,000

(2) その他の事業

定款の 事業名	事業内容	実施 日時	実施 場所	従事者 の人数	支出額 (千円)
港湾警備事業	事業活動なし				
海上保安 推進事業	事業活動なし				